第69回 The 69th JAMT CONGRESS 2020
日本医学検査学会

PowerPoint 音声録音方法

◆ご使用PCがWindowsの場合の対応方法◆

≪はじめに≫

・ご使用のパソコンなどの端末に、
　入力マイクが内蔵（または外部接続）されていることをご確認ください。
・PowerPointのバージョンをご確認ください。
・ご発表時間内におさまるように録音してください。
・収録後は、必ず保存してください。

≪目次≫

■事前音声マイク確認事項・・・P2～P5
■「PowerPoint 2016/2019/365」・「PowerPoint 2010/2013」の録音方法・・・ P6～P9
■「PowerPointデータに動画を挿入・自動再生にする方法・・・P10
■「PowerPointのバージョン」を確認する方法・・・P11

≪その他　関連注意事項≫

・発表データの登録できる容量は最大800MBまでとなります。
・レーザーポインターや蛍光ペンなどのオプション機能は使用できません。
・画面切り替えアニメーション、ページ内アニメーション、発表者ツール・ノートは使用できません。
・音声マイク機能の無いPCの場合は、外部マイクを取り付けていただくか、
　不可能な場合は発表スライド上に文字情報を表示する形での登録をお願いします。
・保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション（*.pptx）」にしてください。

・データ作成終了後は、必ず始めから再生して口演音声や動画等の動作状況をご確認ください。

事前音声マイク確認事項

PPTを開く前にマイクレベルが上がっているかを確認

1、ウィンドウズアイコン上を右クリック

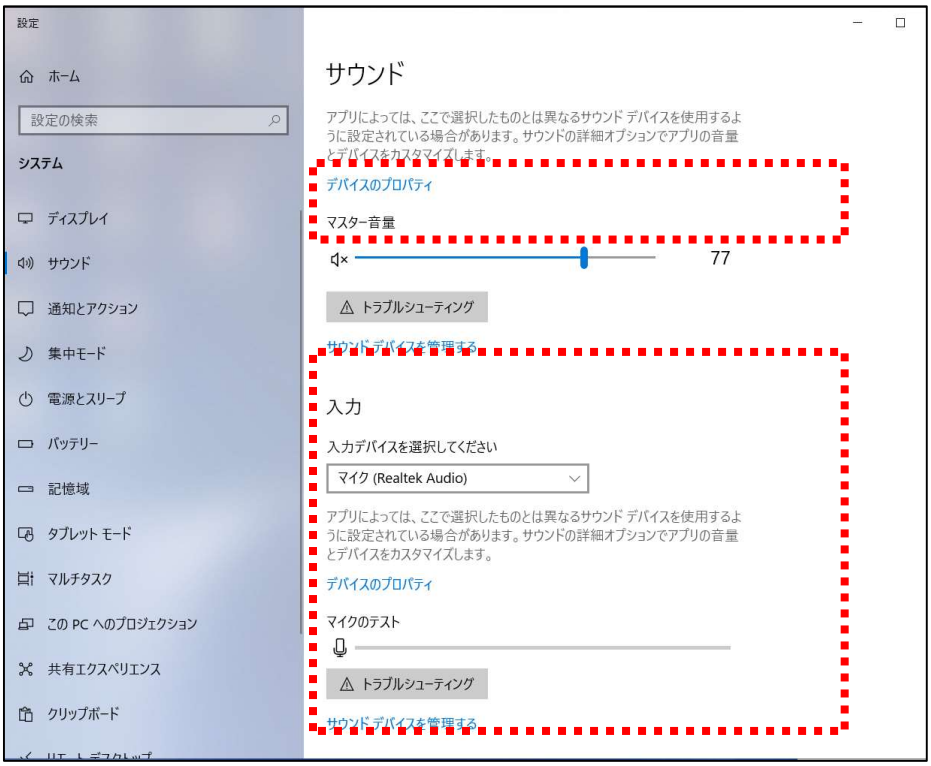
2、システムをクリック

事前音声マイク確認事項

PPTを開く前にマイクレベルが上がっているかを確認

3、サウンドのアイコンをクリック

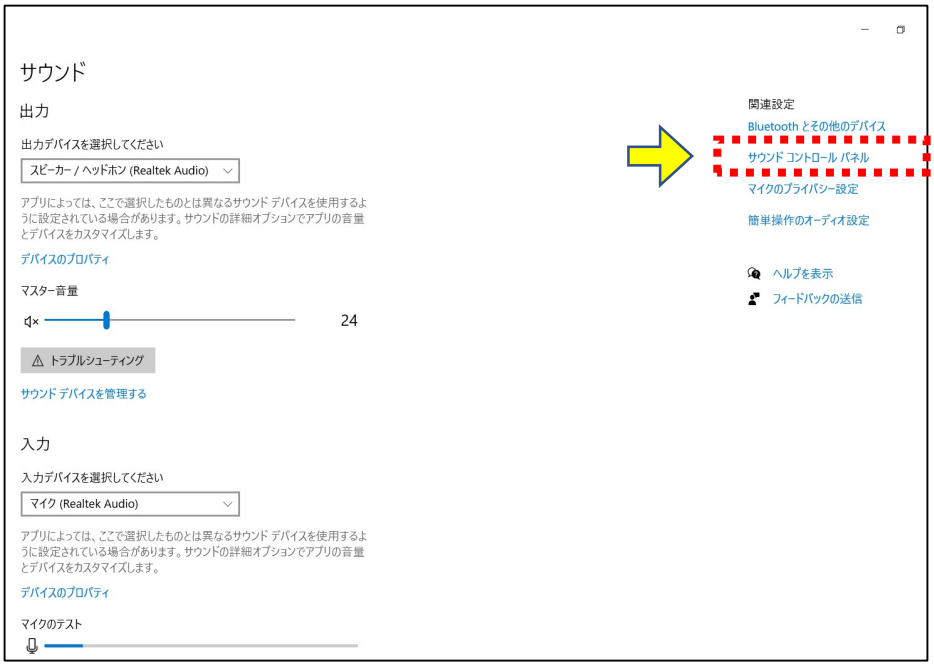
4、マスターの音量レベルを規定値以上にあげる、マイク入力デバイスの確認マイクテストする。



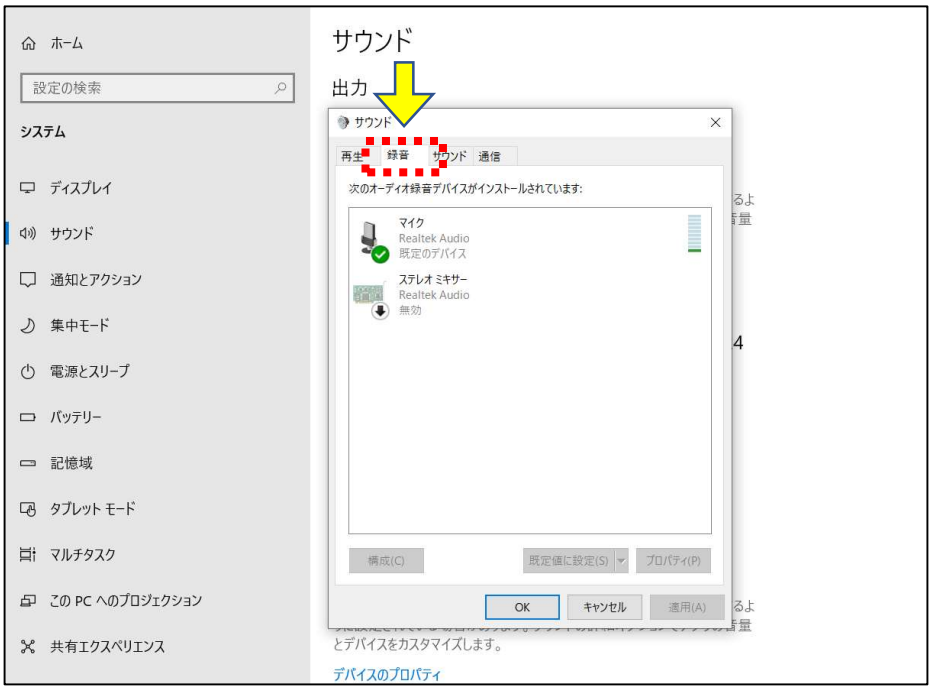
事前音声マイク確認事項

PPTを開く前にマイクレベルが上がっているかを確認

5、サウンドコントロールパネルをクリック



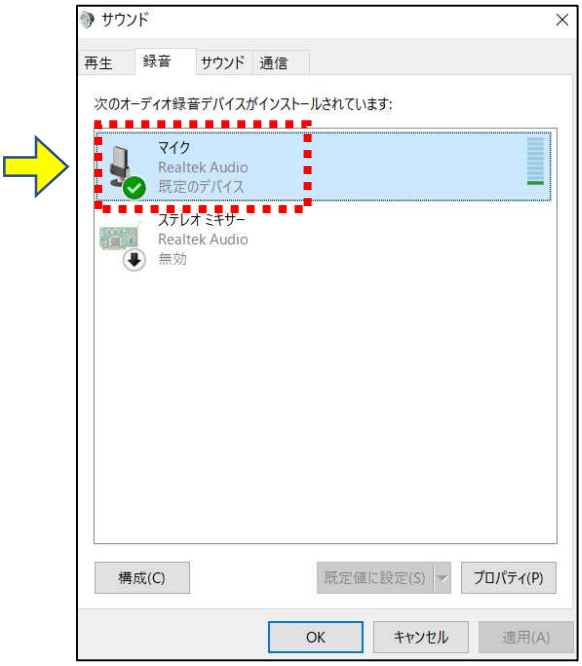
6、サウンド画面が開いたら録音タグをクリック



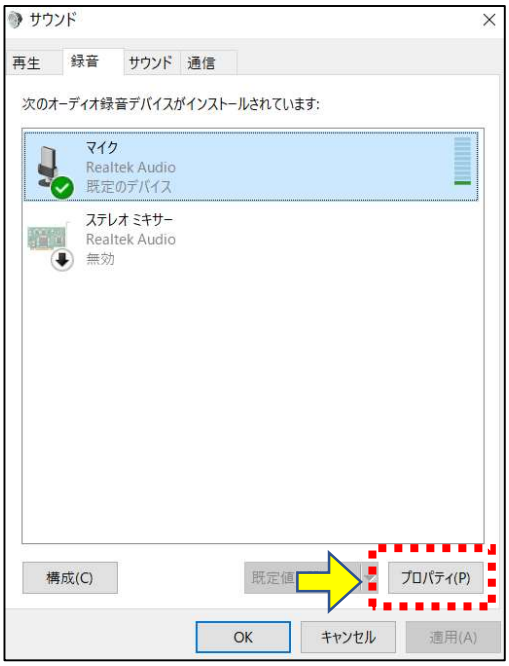
事前音声マイク確認事項

PPTを開く前にマイクレベルが上がっているかを確認

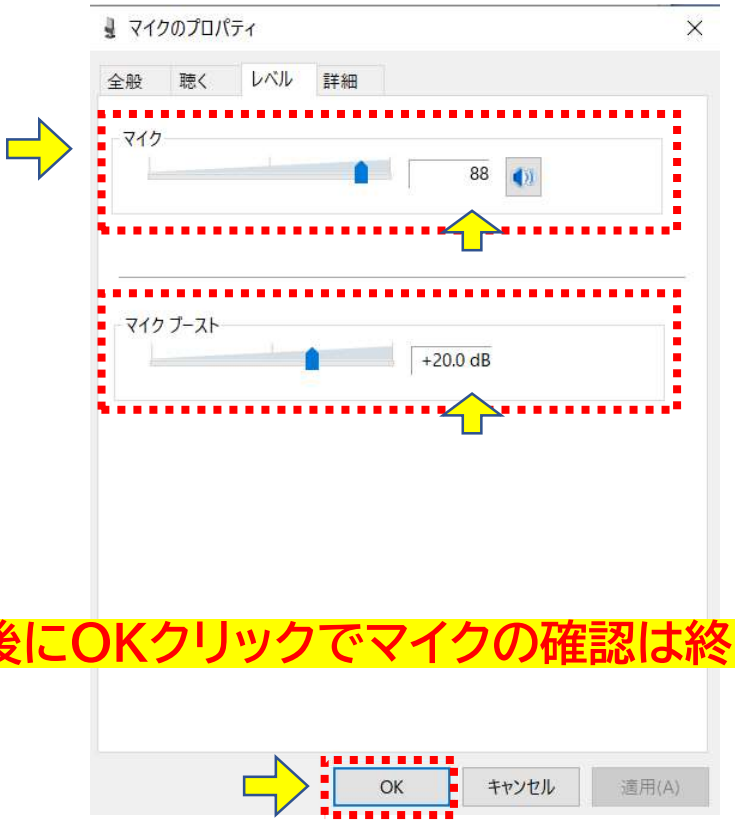
7、録音の表示に切り替わったらマイクをクリック



8、右下のプロパティをクリック



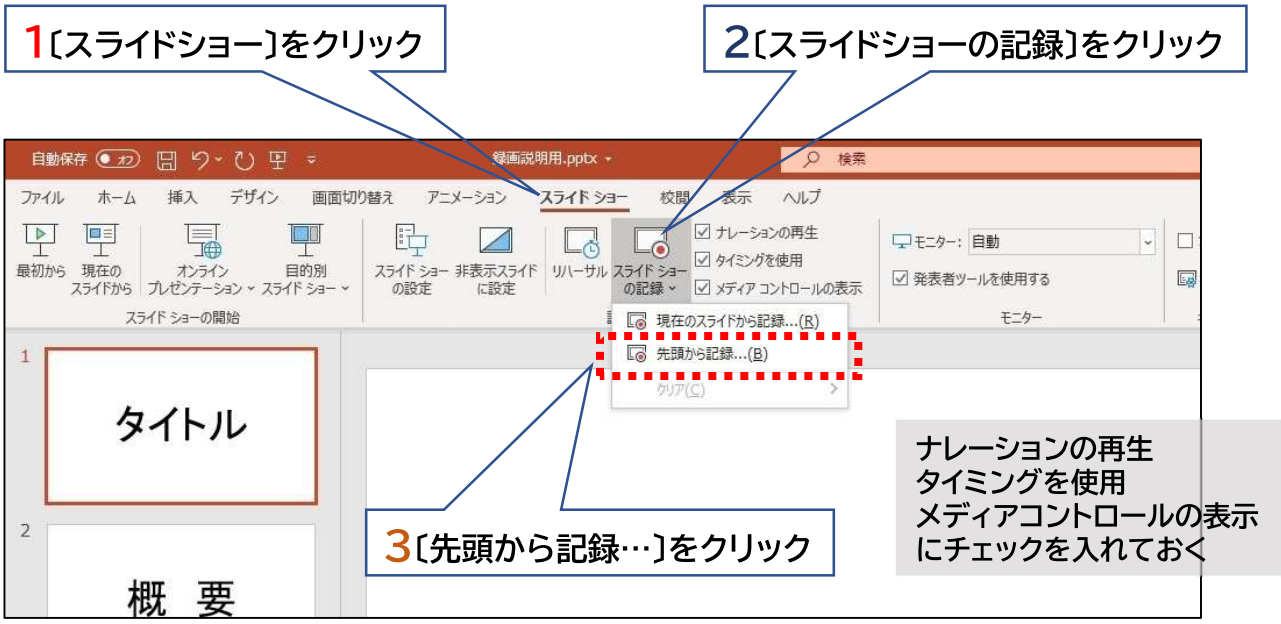
9、マイクのプロパティ内の「マイク音量」、「ブーストレベル」を確認。
レベルが下がっていたら上げてください。
0ですと録音できません。



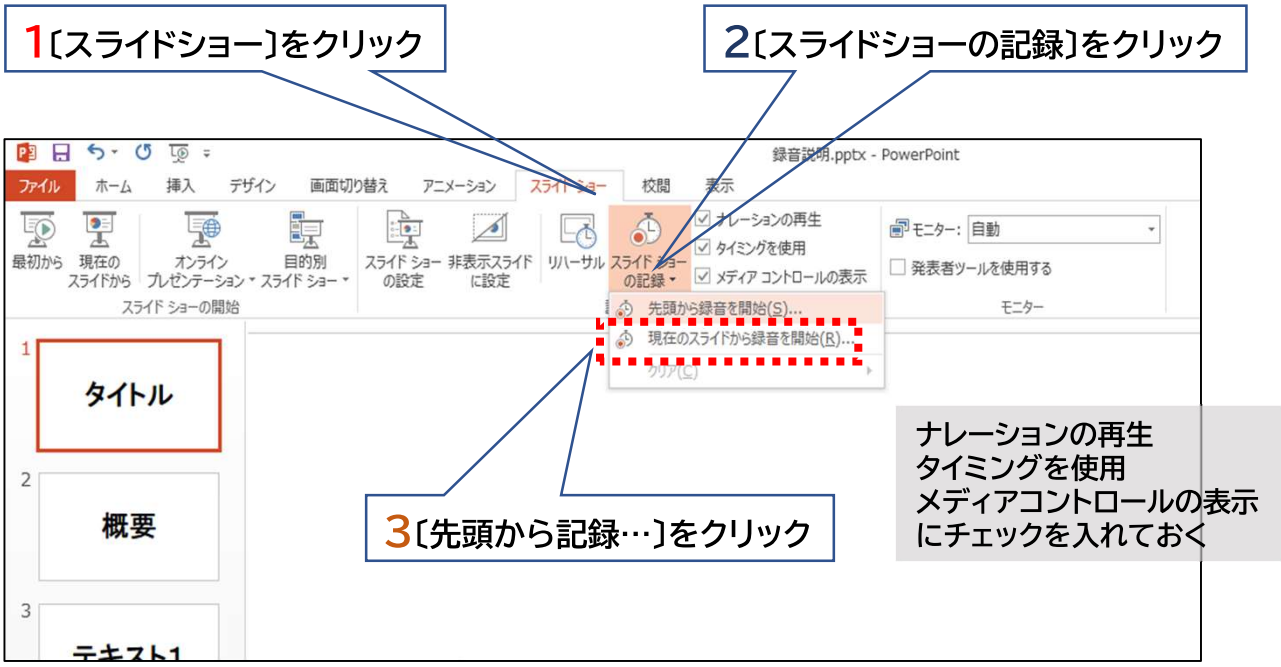
最後にOKクリックでマイクの確認は終了です

PowerPoint 2016/2019/365の場合

あらかじめ、パソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にし、操作を開始してください。
（マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクをご使用ください。

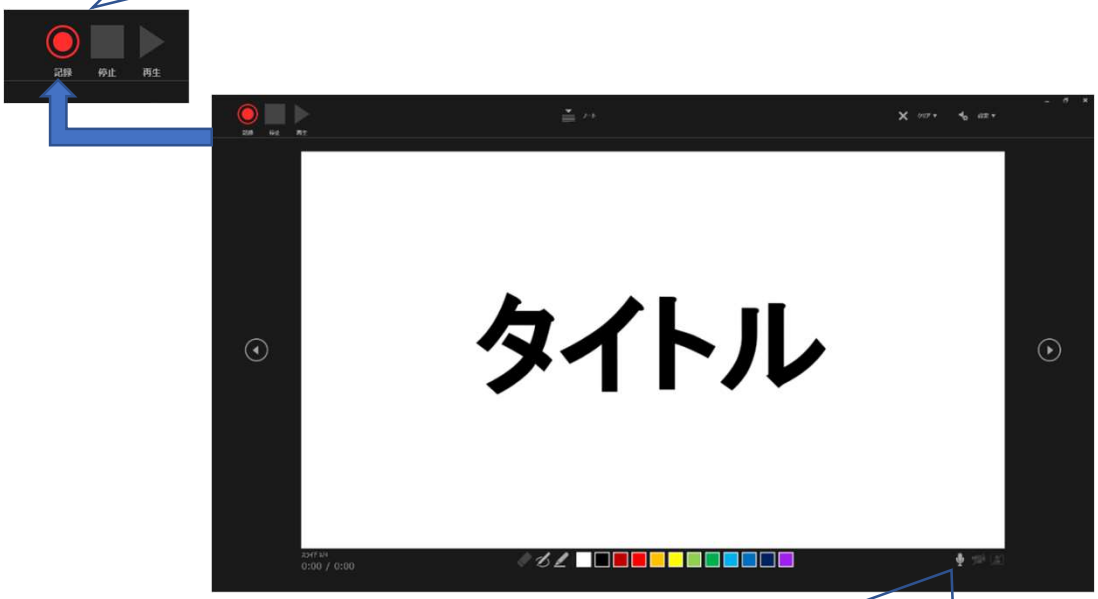


PowerPoint 2010/2013の場合



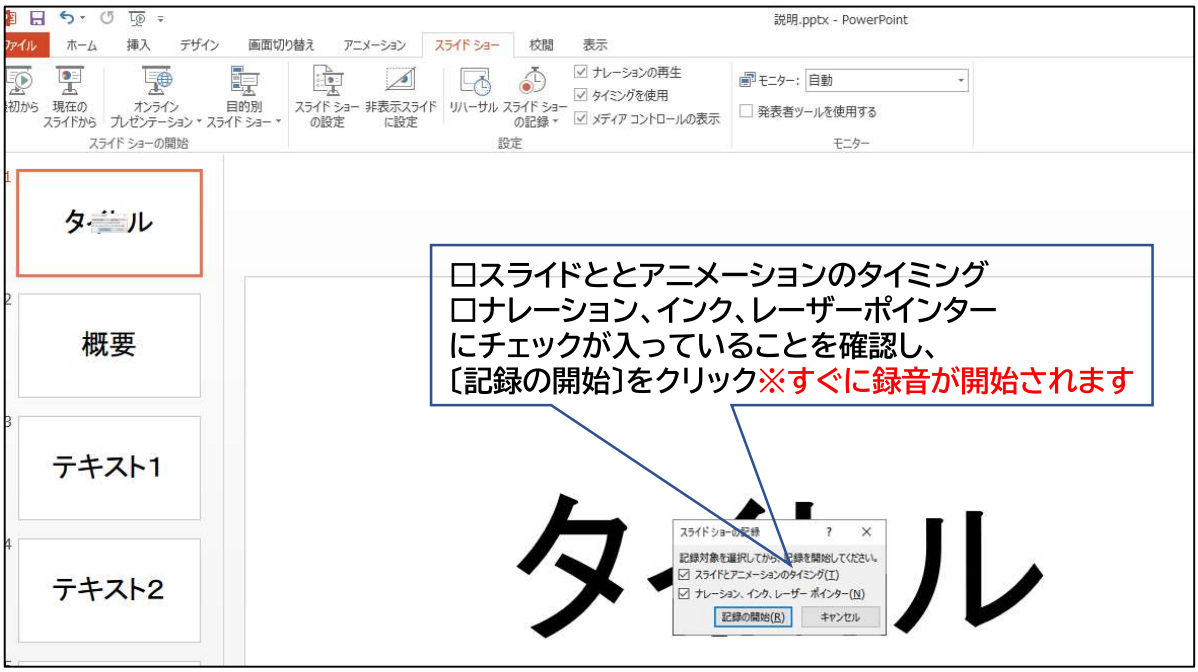
PowerPoint 2016/2019/365の場合

〔記録〕をクリック
※画面に3秒前からのカウントダウンが表示されます



マイクをON・カメラを無効・カメラのプレビューをOFFを確認

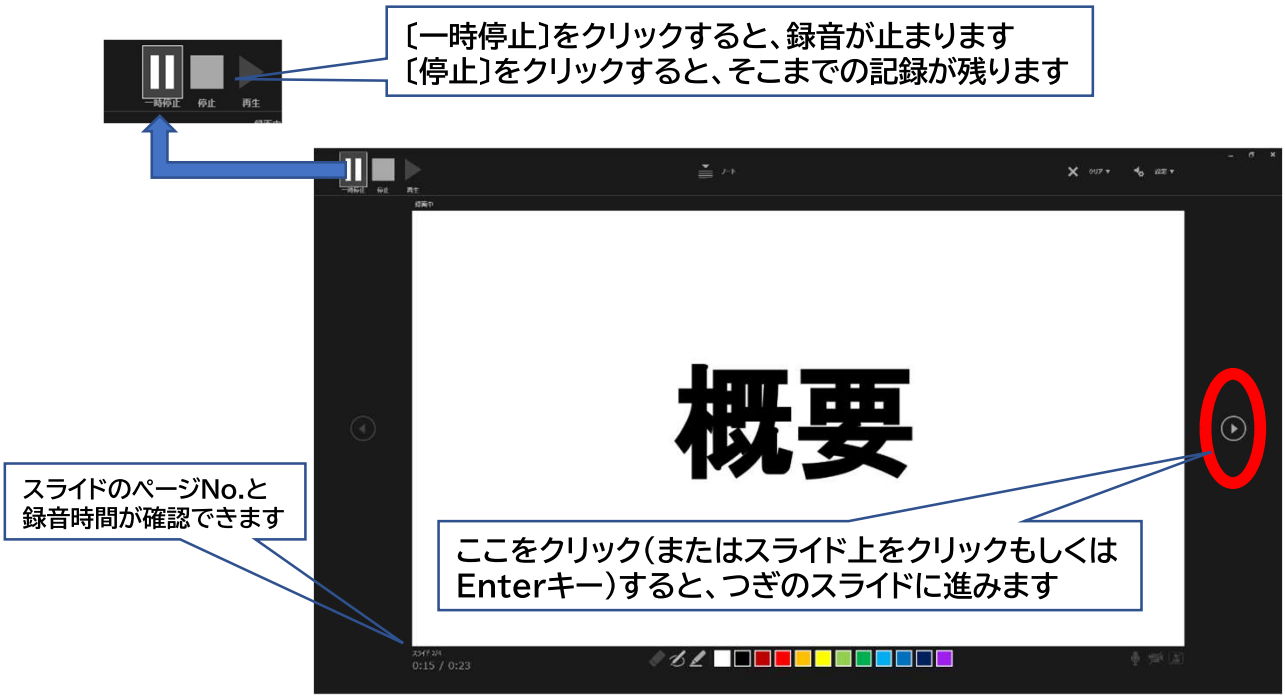
PowerPoint 2010/2013の場合



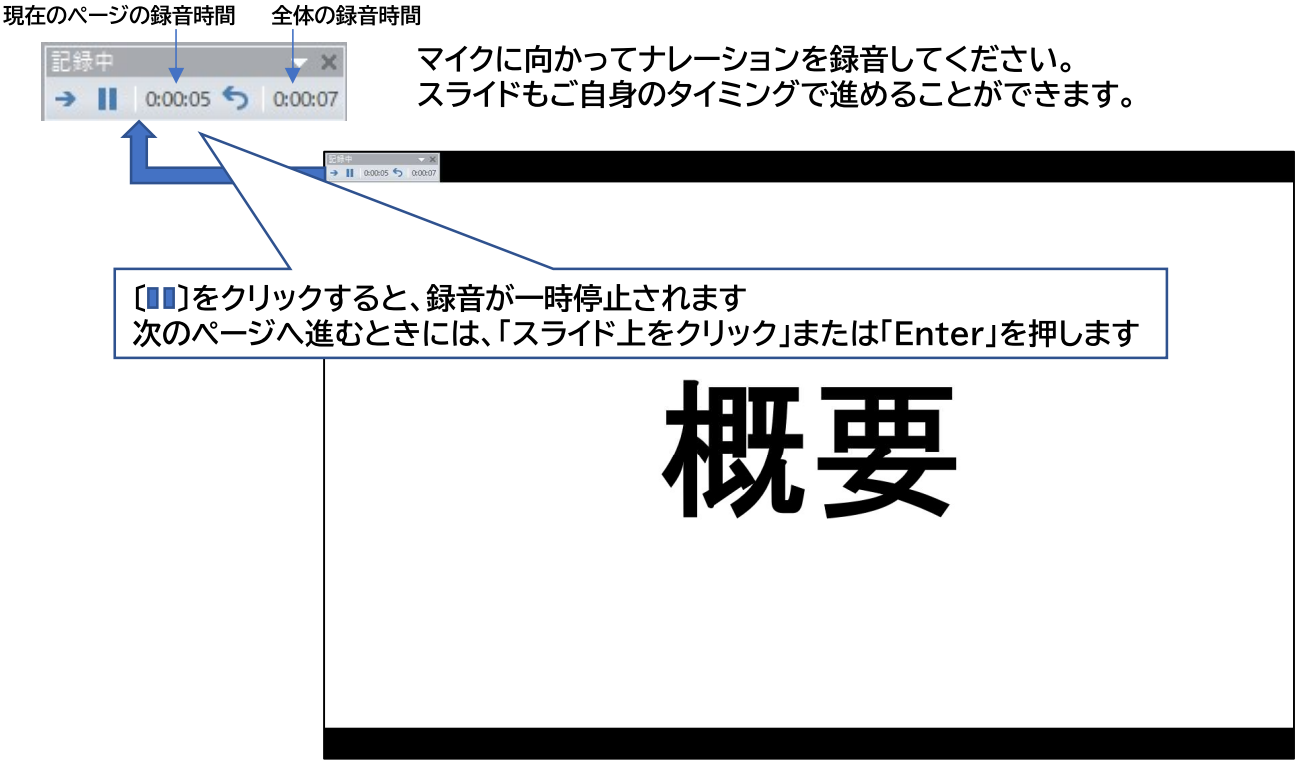
□スライドととアニメーションのタイミング
□ナレーション、インク、レーザーポインター
にチェックが入っていることを確認し、
〔記録の開始〕をクリック※すぐに録音が開始されます

PowerPoint 2016/2019/365の場合

マイクに向かってナレーションを録音してください。
スライドもご自身のタイミングで進めることができます。

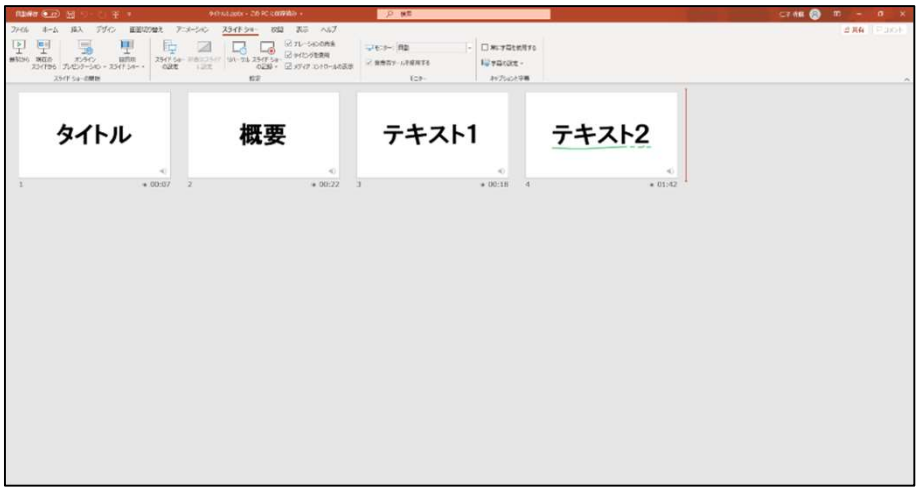


PowerPoint 2010/2013の場合



PowerPoint 2016/2019/365の場合

・スライドを最後まで進めると、自動的に録音が停止されます。
・スライド一覧で右下に録音時間が表示されていることを確認してください。
・スライドショーを再生し、音声やスライドのタイミングに問題がなければ、
保存(新しく名前をつけて保存)してください。
・保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(*.pptx)」にしてください。

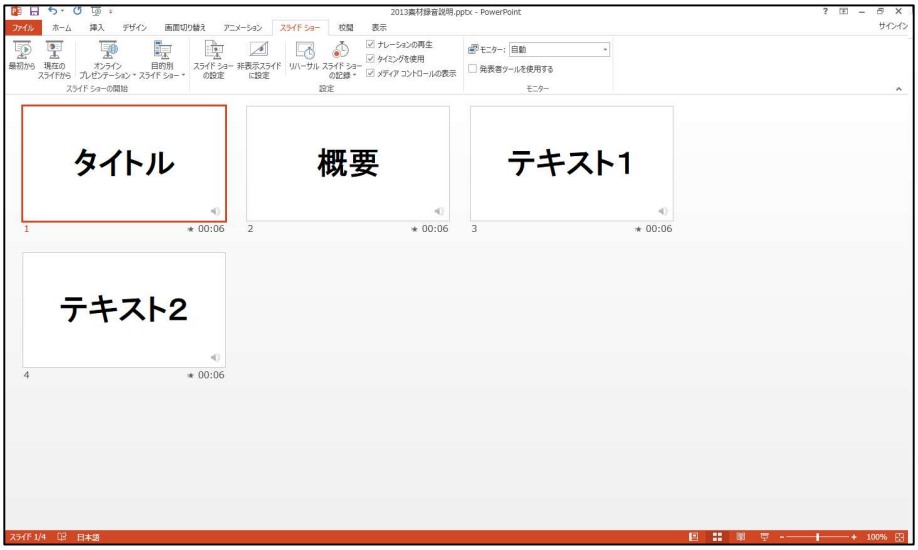


注)データ保存終了後は、必ず始めから再生して口演音声や動画等の動作状況をご確認ください。

==========

PowerPoint 2010/2013の場合

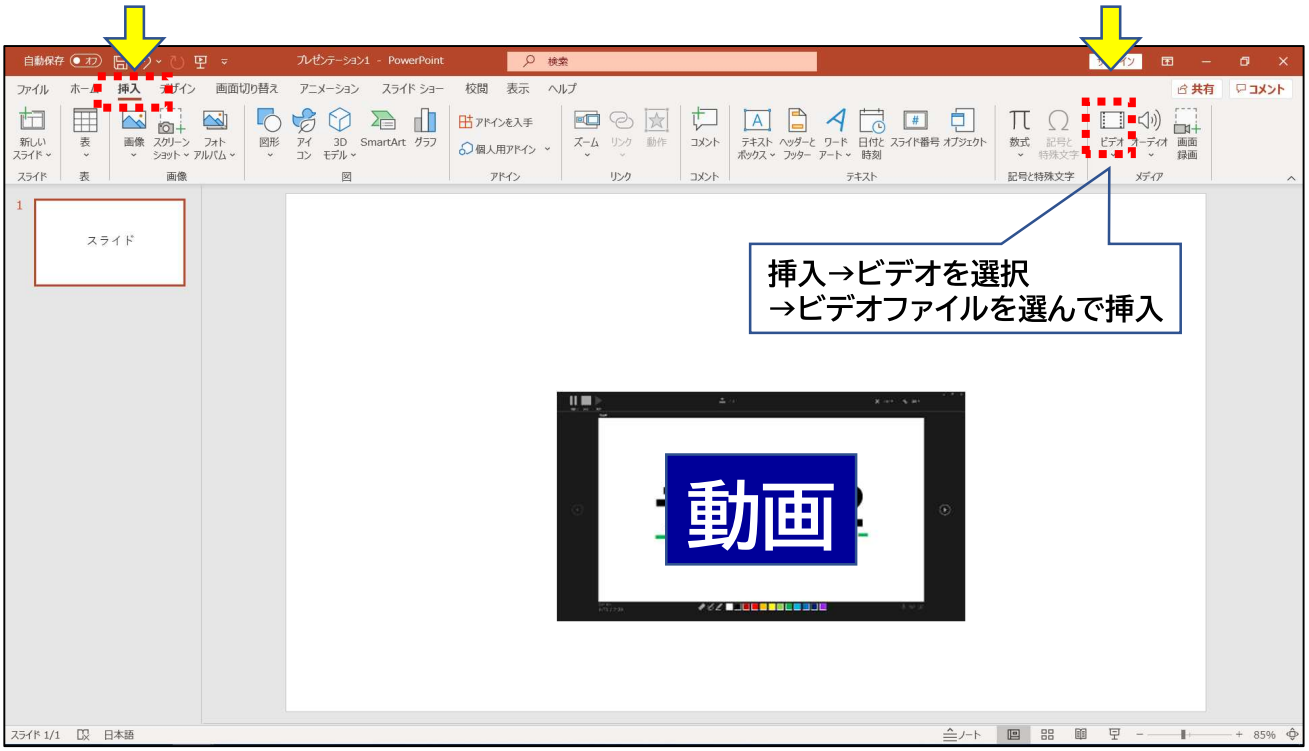
・スライドを最後まで進めると、自動的に録音が停止されます。
・スライド一覧で右下に録音時間が表示されていることを確認してください。
・スライドショーを再生し、音声やスライドのタイミングに問題がなければ、
保存(新しく名前をつけて保存)してください。
・保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(*.pptx)」にしてください。



注)データ保存終了後は、必ず始めから再生して口演音声や動画等の動作状況をご確認ください。

PowerPoint 2016/2019/365・PowerPoint 2010/2013共通

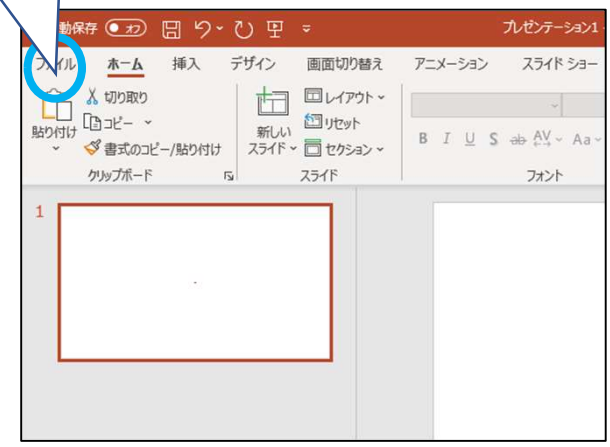
・動画ファイルをPowerPointに挿入し、自動的に動画を再生させたい場合は、
　PowerPointの再生選択機能で「自動再生」に設定してください。
※設定されていない場合でも、貼り付けた動画を閲覧者がクリックすれば動画は再生されます。

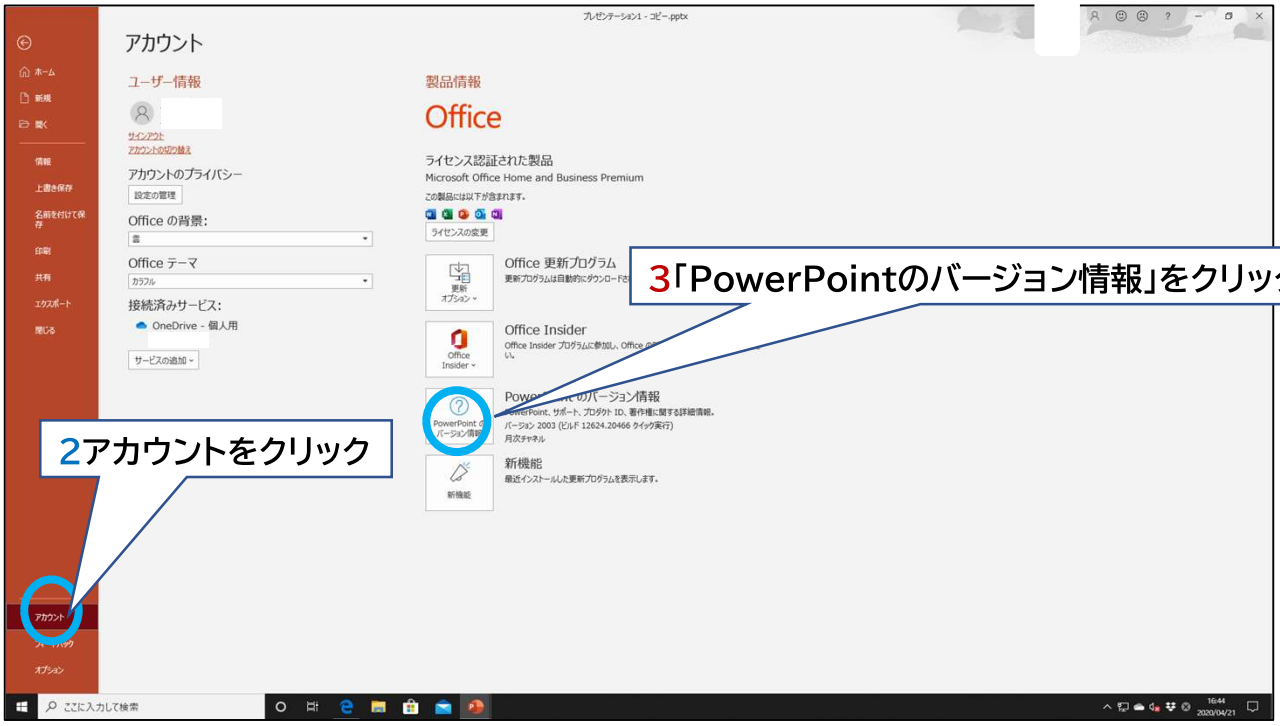


注：パワーポイント機能の発表者ツール・ノート、画面切り替えアニメーション、ページ内アニメーション、ペン、レーザーポインターは閲覧画面内での再現ができません。

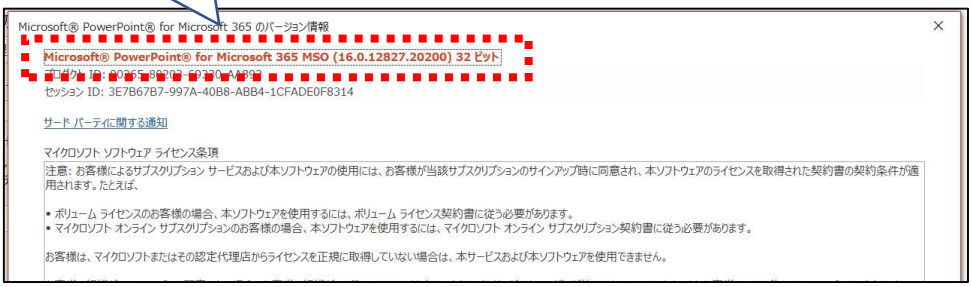
PowerPoint バージョンの確認方法※全バージョン共通

1 ファイルをクリック





3「PowerPointのバージョン情報」をクリック

2アカウントをクリック

4※バージョン情報が表示されます